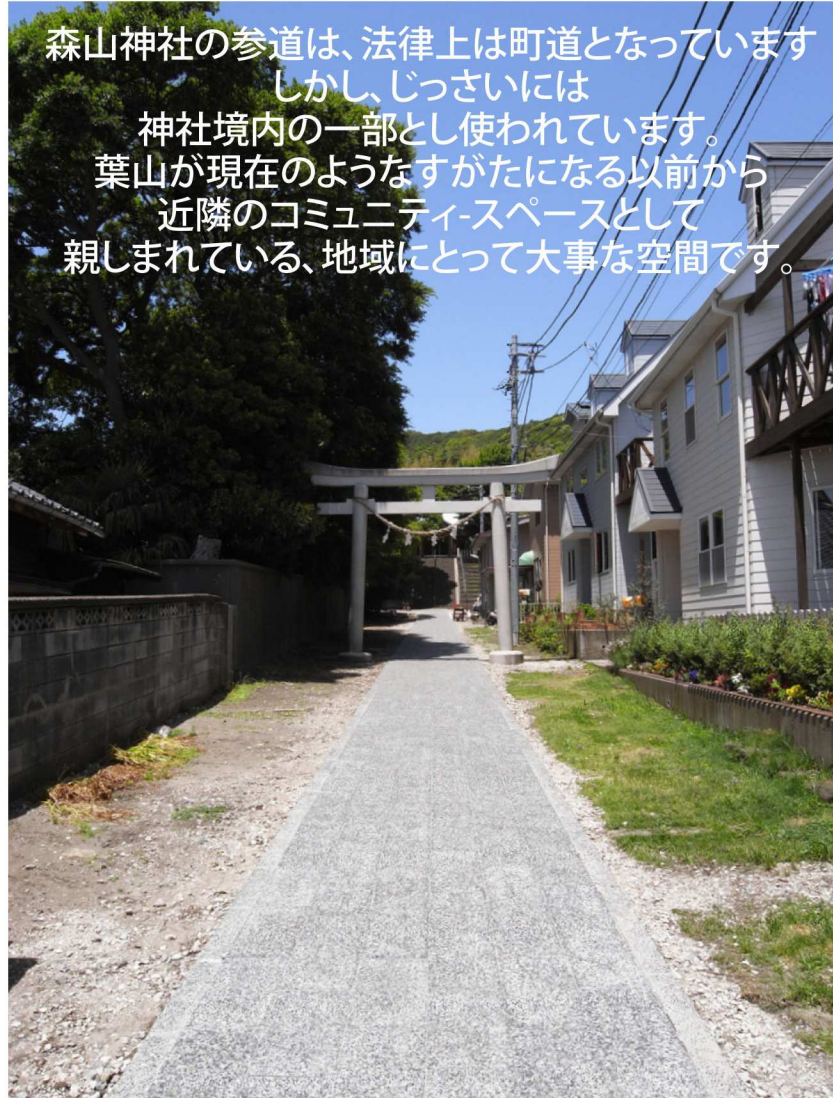


森山神社の参道について

森山神社の参道は、法律上は町道となっています
しかし、じっさいには
神社境内の一部として使われています。
葉山が現在のようなすがたになる以前から
近隣のコミュニティースペースとして
親しまれている、地域にとって大事な空間です。



りば
ぶろ
HAYAMA
"REVALUE"
PROJECT



毎年8月には森山神社例大祭が2日間にわたって開かれます。古くからこの地域で続いてきた、大切な季節の行事です。参道は出店が軒をつらねる空間になります。



伝 統



近年では「雑木林コンサート」「青空アート市」という地域イベントも開催されています。町外のひとびと、最近葉山に移住したひとびとも気軽に集い、あたらしいコミュニティーを生み出しています。参道はさまざまな出店がならぶアート市の会場としてにぎわいます。



現 代

日常



児童公園があまり充実していないこの地域では、森山神社の境内や参道は近隣の子どもたちが安心して遊べる貴重な空間です。
地域のこども会活動の場所としても利用されています。

森山神社の景観は、本殿の背景となる三ヶ岡の山林と、境内を取り囲む雑木林、それと参道に緑陰をつくる樹木が一体となって緑豊かな景色をつくりだしています。
近年、住宅地の緑が減少しつつあるこの地域において貴重な緑の空間です。

景観



わたしたちが
今後の森山神社の境内・参道にのぞむこと

- 地域の重要な行事である祭礼や市を安心して開催できるような空間であること
- こどもが安心して遊べるような今の空間をまもっていくこと
- 緑豊かな森山神社の景観をできるだけ保全していくこと